

製品名: CD10 (15114) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08178**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	86kDa

抗原情報

遺伝子名	MME
別名	Atriopeptidase; CALLA; CD10; CD10 antigen;Enkephalinase; EPN; Membrane metallo endopeptidase (neutral endopeptidase, enkephalinase, CALLA, CD10); CALLA CD10; NEP; Nephilysin; Neutral endopeptidase;
遺伝子 ID	4311.0
SwissProt ID	P08473
免疫原	ヒト CD10 の合成ペプチド

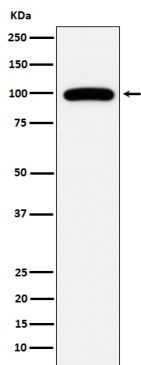
背景

CD10は膜貫通型II分子であり、亜鉛を必要とするメタロペプチダーゼとして機能する。具体的には、CD10はペプチドから1~3個のアミノ末端アミノ酸を切断し、特に中性アミノ酸（バリン、イソロイシン、フェニルアラニン、ロイシン、またはアラニン）を優先的に切断する。心房性ナトリウム利尿因子（ANF）の分解に関与する。サーモリシンに類似した特異性を示すが、作用範囲は30アミノ酸までのポリペプチドにほぼ限定される（PubMed:15283675、PubMed:8168535）。グリシン-フェニルアラニン結合の切断によるメチオニンおよびロイシンエンケファリンなどのオピオイドペプチドの分解において生物学的に重要である（PubMed:17101991）。アンジオテンシン-1、アンジオテンシン-2、およびアンジオテンシン-1-9を切断する（PubMed:15283675）。心房性ナトリウム利尿因子（ANF）および脳性ナトリウム利尿因子（BNP(1-32)）の分解に関与する（PubMed:2531377、PubMed:2972276、PubMed:16254193）。皮膚の前弾性線維および弾性線維に対して紫外線誘導性エラスターゼ活性を示す（PubMed:20876573）。

研究分野

免疫学

画像データ



Ramos 細胞溶解物中の CD10 発現のウェスタン ブロット分析。